

第 82 回国民スポーツ大会・
第 27 回全国障害者スポーツ大会
長野県準備委員会

第 2 回輸送・交通専門委員会



第82回国民スポーツ大会・
第27回全国障害者スポーツ大会
マスコットキャラクター
長野県PRキャラクター「アルクマ」
©長野県アルクマ

令和 6 年 1 月 22 日（月） 13:30～15:00

長野県スポーツ会館 2 階会議室・オンライン会議

併用開催

輸送・交通専門委員会 委員

(委員は順不同、敬称略)

職名	氏名	所属・役職等
委員長	松井 道夫	公益社団法人長野県バス協会 専務理事
副委員長	松橋 賢一	東日本旅客鉄道株式会社長野支社 執行役員長野支社長
委員	若林 一男	公益社団法人長野県バス協会 北信エリア代表 (長電バス株式会社 取締役貸切バス部長兼整備部長)
〃	白鳥 明	公益社団法人長野県バス協会 東信エリア代表 (千曲バス株式会社 取締役営業本部長兼上田支社長)
〃	二條 宏昭	公益社団法人長野県バス協会 中信エリア代表 (アルピコ交通株式会社 取締役運輸事業本部長)
〃	畑 政城	公益社団法人長野県バス協会 南信エリア代表 (伊那バス株式会社 貸切事業部長)
〃	大坂 勝典	東海旅客鉄道株式会社飯田支店 支店長
〃	作山 雄一	西日本旅客鉄道株式会社金沢支社 新幹線運輸課 課長
〃	守屋 芳典	しなの鉄道株式会社 経営戦略部経営企画課 課長
〃	平井 義高	長野電鉄株式会社 鉄道事業部運輸課 課長
〃	隠居 哲矢	アルピコ交通株式会社 運輸事業本部鉄道事業部長
〃	下島 崇	上田電鉄株式会社 運輸区長
〃	楠瀬 俊一	株式会社フジドリームエアラインズ 代表取締役社長
〃	西川 和久	日本航空株式会社中部支社 副支社長
〃	中村 健志	東日本高速道路株式会社関東支社長長野管理事務所 工務担当課長
〃	工藤 和紀	中日本高速道路株式会社八王子支社松本保全・サービスセンター 工務担当課長
〃	原 雅之	中日本高速道路株式会社名古屋支社飯田保全・サービスセンター 工務担当課長
〃	中牧 俊明	一般社団法人長野県タクシー協会 常務理事
〃	大谷 雅亮	公益財団法人長野県スポーツ協会 競技課長
〃	永原 龍一	公益財団法人長野県障がい者スポーツ協会 常務理事兼事務局長
〃	山本 茂	松本市文化観光部スポーツ本部スポーツ事業推進課 課長
〃	佐藤 栄治	国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局 首席運輸企画専門官(輸送・監査担当)
〃	小澤 知幸	国土交通省関東地方整備局長野国道事務所 事務所長
〃	大口 鉄雄	国土交通省中部地方整備局飯田国道事務所 事務所長
〃	柳澤 将司	長野県警察本部交通部交通規制課 課長
〃	丸山 正徳	長野県企画振興部交通政策局交通政策課 課長
〃	青木 英明	長野県企画振興部交通政策局松本空港課 課長
〃	藤木 秀明	長野県健康福祉部障がい者支援課 課長
〃	下倉 正弘	長野県建設部道路管理課 課長
〃	青木 能健	長野県建設部リニア整備推進局 次長

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会
第2回輸送・交通専門委員会 次第

日 時：令和6年1月22日（月）13：30～15：00

オンライン会議

（主会場：長野県スポーツ会館 2階会議室）

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 報告事項

- (1) 輸送・交通専門委員会委員の変更について
- (2) 準備委員会における決定事項について
- (3) 輸送・交通基礎調査の結果について

4 審議事項

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画（案）について

5 その他

今後のスケジュールについて

6 閉 会

報告事項

輸送・交通専門委員会委員の変更について

(委員は順不同、敬称略)

職名	新任者	旧任者	所属・役職等
委員	二條 宏昭	洞 信夫	公益社団法人長野県バス協会 中信エリア代表 (アルピコ交通株式会社 取締役運輸事業本部長)
〃	作山 雄一	西 忠宏	西日本旅客鉄道株式会社金沢支社 新幹線運輸課 課長
〃	守屋 芳典	宮原 剛士	しなの鉄道株式会社 経営戦略部経営企画課 課長
〃	—	江口 利幸	東日本高速道路株式会社関東支社佐久管理事務所 工務担当課長
〃	—	若林 大	中日本高速道路株式会社八王子支社松本保全・サービスセンター 所長
〃	工藤 和紀	—	中日本高速道路株式会社八王子支社松本保全・サービスセンター 工務担当課長
〃	原 雅之	前田 宣洋	中日本高速道路株式会社名古屋支社飯田保全・サービスセンター 工務担当課長
〃	山本 茂	大島 良司	松本市文化観光部スポーツ本部スポーツ事業推進課 課長
〃	柳澤 将司	赤池 孝夫	長野県警察本部交通部交通規制課 課長
〃	丸山 正徳	石坂 公明	長野県企画振興部交通政策局交通政策課 課長
〃	青木 英明	瀧澤 修一	長野県企画振興部交通政策局松本空港課 課長
〃	下倉 正弘	栗林 一彦	長野県建設部道路管理課 課長
〃	青木 能健	片桐 剛	長野県建設部リニア整備推進局 次長

準備委員会における決定事項について

会議・開催日	決定事項	所掌専門委員会					
		総務 企画	競技 運営	広報 県民	宿泊 衛生	輸送 交通	式典 会場
第9回常任委員会 令和5年2月8日 オンライン会議	第82回国民スポーツ大会 競技会場地市町村第8次選定	○					
	第82回国民スポーツ大会 開催予定施設の変更	○					
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 宿泊基本方針				○		
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 医事・衛生基本方針				○		
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針					○	
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 式典基本方針						○
	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会専門委員会規 程の改正						
	第82回国民スポーツ大会 県及び会場地市町村の業務分 担・経費負担細目の改正	○					
第10回常任委員会 令和5年5月31日 オンライン会議	第82回国民スポーツ大会・ 第27回全国障害者スポーツ大会 開催基本構想	○					
	第82回国民スポーツ大会 種別の変更	○					
	第82回国民スポーツ大会 公開競技会場地市町村第1次選 定	○					

	第 82 回国民スポーツ大会・ 第 27 回全国障害者スポーツ大会 長野県準備委員会専門委員会規 程の改正						
第 7 回総会 令和 5 年 5 月 31 日 オンライン会議	令和 4 年度事業報告						
	令和 4 年度収支決算						
	令和 5 年度事業計画						
	令和 5 年度収支予算						
	令和 5 年度暫定収支予算（会長 専決処分）						

開催基本構想の策定にあたって

- 令和10年に、第82回国民スポーツ大会と第27回全国障害者スポーツ大会を長野県で開催
- 大会を意義あるものとするため、準備（実行）委員会をはじめ、構成団体や大会に関わる様々な人が、大会の目標を共有し、その実現のため、開催に向けた取組や開催気運を活用した取組を進めていく必要
- 開催基本構想は、開催基本方針に基づき、実施目標の実現に向けた取組の方向性を明らかにするもの
- 準備（実行）委員会では、専門委員会などにおいて、構想を踏まえた方針や計画、取組を具現化

国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会について

- 国民スポーツ大会とは
 - 毎年開催される国内最大の国民スポーツの祭典
- 全国障害者スポーツ大会とは
 - 毎年開催される障がい者スポーツの全国的な祭典
- 長野県における大会開催の意義
 - 県民に夢や希望を与え、スポーツに親しみ環境づくりや健康増進、地域の魅力向上につながる
 - 障がいに対する理解を深める機会が生まれ、障がいのある人も共に生きたる長野県づくりにつながる
 - 人々の交流の輪が広がるとともに、本県の魅力発信、観光や経済活動への効果波及が期待される

基本方針	実施目標	取組推進にあたっての共通視点	取組の方向	主な取組
1 スポーツで長野県を元気にする大会	SDGsを意識した取組の推進	3 持続可能な開発目標 4 質の高い教育をみんなに 11 持続可能なまちづくり	● スポーツによる健康長寿世界一信州の実現 ● スポーツが旅の目的となる観光地・地域づくり	● ライフステージに応じたスポーツ活動の促進 ● 家庭や職場で簡単にできるスポーツの普及 ● 県内各地におけるスポーツ大会や合宿の誘致促進 ● 大会の競技会開催地のスポーツの「聖地」化
2 スポーツの振興を支える好循環を創出する大会	○ゼロカーボンの推進 ○大会運営のDX	4 質の高い教育をみんなに 10 気候変動に具体的な対策を 17 持続可能な開発目標	● 地域で育む未来のアスリート ● アスリートの人材確保 ● 障がい者スポーツ選手の発掘及び育成	● 少年選手の計画的な発掘及び育成・強化 ● 県内で活動するプロスポーツ選手やトップアスリートとの交流機会の確保 ● 「長野県競技力向上対策本部」を中心とした取組の推進 ● 選手の県内就職や競技活動を継続できる環境づくり ● 選手をはじめ、指導者・スタッフの発掘及び育成 ● 全国大会や国際大会への出場を視野に入れた選手の育成・強化
3 スポーツで共生社会づくりを加速する大会	○公正さや多様性を踏まえた取組の推進 ○信州の強みや地域の個性の活用	4 質の高い教育をみんなに 10 気候変動に具体的な対策を 5 性別平等を実現する	● スポーツを支える人材の育成 ● 国スポ・全障スポの一体的な開催 ● 障がい者スポーツと一般スポーツの融合の推進 ● スポーツで多様性を尊重する共生社会づくり	● 指導者の育成・確保や競技役員等の養成、活躍の場の拡大及び充実 ● スポーツボランティアの育成や活動支援 ● 両大会の開催準備や運営の一体的な推進 ● バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した大会運営 ● 障がい者スポーツの普及と、障がい者が身近な地域でスポーツを楽しめる環境づくり ● オリンピック・パラリンピック代表選手との交流機会の確保
4 スポーツの環境づくりを推進する大会	○長野冬季オリパラのレガシーを活かし、未来へつなぐ	3 持続可能な開発目標 10 気候変動に具体的な対策を 11 持続可能なまちづくり	● いつでもどこでもスポーツに取組める環境づくり ● 開催地実施競技種目の普及	● 障がい者スポーツの紹介や楽しみ方の情報発信 ● 県民が広く参加できるスポーツ教室やスポーツイベントの開催 ● 大会開催に必要な競技施設や競技用具の整備などを通じたスポーツ環境の充実 ● 大会の競技会開催地における選手育成やトップアスリートとの交流機会の確保 ● 大会の競技会開催地における定期的な競技会の開催
5 スポーツが長野県ファンを増やす大会	○安全・安心・持続可能な大会運営	4 質の高い教育をみんなに 8 働きがい、経済成長、社会参加 17 持続可能な開発目標	● 県民参加のおもてなし ● 大会を通じた長野県の魅力発信	● 多くの県民が様々な形で自発的に参加する、大会の県民運動の展開 ● 障がいの有無や年齢、性別、国籍などにかかわらず、大会に参加する誰もが満足できる温かいおもてなし ● 地域資源を活用したおもてなし ● 競技観戦以外にも楽しめる文化プログラムの展開

「スポーツを通じた元氣な長野県づくり」の実現

第 82 回国民スポーツ大会 公開競技 会場地市町村第 1 次選定

No.	競技名	種別	市町村名	開催予定施設
1	綱引	全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館 (スワンドーム)
2	武術太極拳	全種別	佐久市	長野県立武道館
3	パワーリフティング	全種別	白馬村	白馬村多目的研修集会施設
4	バウンドテニス	全種別	軽井沢町	軽井沢風越公園総合体育館
5	スポーツチャンバラ	全種別	山ノ内町	山ノ内町立山ノ内中学校体育館
6	ダンススポーツ	全種別	安曇野市	安曇野市総合体育館 (ANCアリーナ)

輸送・交通基礎調査の結果について

1 調査の目的

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会における選手・監督等の大会参加者及び一般観覧者の輸送を限られた時間内に安全かつ確実にを行うため、県内の道路交通状況、輸送力等の現況を把握し、今後策定する各種計画の基礎資料を得ることを目的とする。

2 調査期間（委託期間）

令和 5 年 6 月 20 日から令和 6 年 1 月 31 日

3 調査の実施方法

(1) 実施方法

公募型プロポーザル方式による業務委託

(2) 契約相手方

株式会社 J T B

4 調査内容

(1) 全国輸送（県外参加者の輸送）

ア 先催国体での輸送実績の把握

イ 県内の公共機関サービス等（鉄道・航空・高速バス）の現況、高速道路交通状況

ウ 現況輸送力との比較、全国輸送に係る課題及び対応策の検討

(2) 両大会の開・閉会式輸送

ア 県内全域及び開・閉会式会場周辺の道路交通状況

イ 開・閉会式会場周辺の公共交通機関サービスの現況及び高速道路 I C の交通状況

ウ 貸切バス、タクシー、レンタカーの県内保有状況及び近県の貸切バス保有状況

エ 駐車場、バス乗降場・待機場候補地の現況

オ 開・閉会式輸送に係る課題及び対応策の検討

(3) 競技会場地の輸送（会場地市町村への照会）

ア 競技会場最寄り駅から競技会場までの輸送手段・所要時間

イ 競技会場内の駐車場及び想定される臨時駐車場の現況

ウ 競技会場地の輸送に係る課題及び対応策の検討

5 調査結果（概要）

「第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基礎調査最終報告書【概要版】」のとおり。

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会
輸送・交通基礎調査

最終報告書 【概要版】

調査概要

調査の目的	P 4
調査の前提条件	
競技会場地（予定）	

1 全国輸送

(1) 全国輸送対象者の参加人数の想定（日別来県者数）	P 10
(2) 県内の公共交通機関（鉄道、航空、高速バス等）状況調査	
(3) 現況輸送力との比較、課題の抽出及び対応策の検討	

2 両大会の開・閉会式輸送

(1) 開・閉会式における参加者区分別人数と車両台数の想定	P 12
(2) 道路交通及び公共交通機関の状況	P 14
(3) 開・閉会式会場周辺の駐車場の現況調査	P 16
(4) 計画バス・シャトルバスのルート案	P 18
(5) 開・閉会式の輸送に係る現況を踏まえた課題の抽出及び対応策	P 21

3 競技会場地の輸送

県内の競技会場地市町村における競技ごとの課題及び対応策（一部抜粋）	P 24
-----------------------------------	------

調査概要

調査の目的

令和10年（2028年）に長野県で開催される第82回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）・第27回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）における選手・監督、大会関係者、一般観覧者等を限られた時間内に安全かつ確実に目的地まで輸送するため、輸送に係る県内の資料収集や現況調査、ルートを検討等の輸送・交通基礎調査を実施し、今後策定する輸送・交通に係る各種計画の基礎資料を得ることを目的とする。

調査の前提条件

区分	想定される開催日時	会場	想定参加人数（※）
国スポ 総合開会式	令和10年9月下旬～ 10月上旬の土曜日	長野県松本平広域公園 陸上競技場 (松本市神林5300)	約24,000人
国スポ 総合閉会式	令和10年10月上旬～ 10月中旬の火曜日		約14,000人
全障スポ 開会式	令和10年10月中旬～ 10月下旬の土曜日		約21,000人
全障スポ 閉会式	令和10年10月中旬～ 10月下旬の月曜日		約17,000人

※想定参加人数は、過去5大会の開催県（国スポは茨城県・福井県・愛媛県・岩手県・和歌山県。ただし、全障スポは茨城県を除く。）における選手・監督、大会関係者、一般観覧者等を含む実績の平均値を基に算出。

競技会場地（予定）

【国スポ 正式・特別競技（本大会）】

（令和5年5月現在）

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設
1	陸上競技		全種別	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場
2	水泳	競泳	全種別	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウイング)
		飛込	全種別		
		水球	少年男子 女子		
		アーティスティックスイミング	少年女子		
		オープンウォータースイミング	男子 女子	信濃町	野尻湖特設会場
3	サッカー		成年女子	長野市	南長野運動公園総合球技場（長野Uスタジアム） 南長野運動公園フットボール場（仮称）
			少年男子	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場（サンプロアルウィン） 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場
			少年女子	大町市	大町市運動公園サッカー場 大町市運動公園陸上競技場
4	テニス		全種別	松本市	松本市浅間温泉庭球公園 長野県松本平広域公園庭球競技場
5	ローイング		全種別	下諏訪町	下諏訪ローイングパーク
6	ホッケー		全種別	駒ヶ根市	馬住ヶ原運動場
				飯島町	柏木運動場
7	ボクシング		成年男子 成年女子 少年男子	東御市	東御中央公園第一体育館
8	バレーボール	6人制	成年男子	大町市	大町市運動公園総合体育館
			成年女子	安曇野市	安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）
			少年男子 少年女子	松本市	松本市総合体育館
		ビーチバレーボール	少年男子 少年女子	高森町	高森町ビーチバレーボール場（仮称）

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設
9	体操	競技	全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング）
		新体操	少年男子 少年女子	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）
		トランポリン	男子 女子	須坂市	須坂市北部体育館
10	バスケットボール		全種別	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング） 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館
11	レスリング		成年男子 少年男子 女子	小諸市	小諸市総合体育館
12	セーリング		全種別	諏訪市	諏訪市特設セーリング会場
13	ウエイトリフティング		成年男子 少年男子 女子	安曇野市	安曇野市三郷文化公園体育館
14	ハンドボール		全種別	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲） 戸倉体育館 千曲市立戸倉上山田中学校体育館
			成年女子	東御市	東御中央公園第一体育館
			少年男子	上田市	上田市自然運動公園総合体育館
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子 女子	松本市	松本市美鈴湖自転車競技場
		ロード・レース	成年男子 少年男子 女子	富士見町	富士見町特設自転車ロード・レースコース
16	ソフトテニス		全種別	上田市	上田市新設テニスコート
17	卓球		全種別	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
18	軟式野球		成年男子	松本市	松本市野球場（セキスイハイム松本スタジアム） 松本市四賀球場（信州グリーンローズスタジアム四賀）
				上田市	長野県営上田野球場
				諏訪市	諏訪市諏訪湖スタジアム（しんきん諏訪湖スタジアム）
				茅野市	茅野市運動公園野球場
				佐久市	佐久総合運動公園野球場
19	相撲		成年男子 少年男子	木曽町	木曽町民相撲場
20	フェンシング		全種別	箕輪町	箕輪町町民体育館 箕輪町社会体育館
21	柔道		成年男子 少年男子 女子	佐久市	長野県立武道館
22	ソフトボール		全種別	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 高遠スポーツ公園総合運動場 長谷総合グラウンド
23	バドミントン		全種別	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
24	弓道		全種別	飯田市	長野県飯田運動公園弓道場
25	ライフル射撃	CP	成年男子	長野市	長野県警察学校射撃場
		50m、10m、AP	全種別	福井県	福井県立ライフル射撃場
		BR、BP	少年男子 少年女子	福井市	福井県営体育館
26	剣道		全種別	中野市	中野市民体育館
27	ラグビーフットボール	15人制	少年男子	上田市	上田市菅平高原スポーツランド（サニアパーク菅平）
		7人制	成年男子 女子		
28	スポーツライミング		全種別	大町市	大町市運動公園特設スポーツライミング会場
29	カヌー	スプリント	全種別	飯山市	北竜湖特設カヌースプリント会場
		スラローム	成年男子	高森町	高森町新設カヌー競技場
		ワイルドウォーター	成年女子		
30	アーチェリー		全種別	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設
31	空手道	全種別	佐久市	長野県立武道館
32	銃剣道	成年男子 少年男子	塩尻市	塩尻市総合体育館（ユメックスアリーナ）
33	クレー射撃	成年	辰野町	長野県営総合射撃場
34	なぎなた	成年女子 少年女子	松本市	松本市総合体育館
35	ボウリング	全種別	長野市	ヤングファラオ
36	ゴルフ	成年男子 少年男子 女子	軽井沢町	軽井沢72ゴルフ
37	トライアスロン	成年男子 成年女子	岡谷市 諏訪市 下諏訪町	諏訪湖特設トライアスロン会場
38	高等学校野球	硬式	長野市	南長野運動公園総合運動場野球場（長野オリンピックスタジアム）
		軟式	飯田市	長野県飯田運動公園野球場（綿半飯田野球場）

【全障スポ（正式競技）】

No.	区分	競技名	障害区分※	市町村名	開催予定施設
1	個人 競技	陸上競技	身体・知的	松本市	長野県松本平広域公園陸上競技場
2		水泳	身体・知的	長野市	長野運動公園総合運動場総合市民プール（アクアウイング）
3		アーチェリー	身体	佐久市	佐久総合運動公園陸上競技場
4		卓球	身体・知的・精神	岡谷市	岡谷市民総合体育館（スワンドーム）
5		フライングディスク	身体・知的	茅野市	茅野市運動公園陸上競技場
6		ボウリング	知的	長野市	ヤングファラオ
7		ポッチャ	身体	千曲市	更埴体育館（ことぶきアリーナ千曲）
8	団体 競技	バスケットボール	知的	長野市	真島総合スポーツアリーナ（ホワイトリング） 長野運動公園総合運動場総合体育館 南長野運動公園総合運動場体育館 のいずれか
9		車いすバスケットボール	身体		
10		ソフトボール	知的	伊那市	伊那スタジアム 伊那市営野球場 美すずスポーツ公園運動場 富士塚スポーツ公園運動場 のいずれか
11		グランドソフトボール	身体		
12		フットソフトボール	知的		
13	バレーボール	身体	安曇野市	安曇野市総合体育館（ANCアリーナ）	
		知的	松本市	松本市総合体育館	
		精神	大町市	大町市運動公園総合体育館	
14	サッカー	知的	松本市	長野県松本平広域公園総合球技場（サブプロアルウィン） 長野県松本平広域公園芝生グラウンド 長野県松本平広域公園球技場 松本市サッカー場 のいずれか	

※ 身体障がいは身体障害者福祉法に基づく身体障害者手帳の交付を受けた者。知的障がいは厚生事務次官通知による療育手帳の交付を受けた者。精神障がいは精神保健及び精神障害者福祉に関する法律に基づく精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者、あるいは、取得対象に準ずる障がいのある者。

- ◆国スポ 正式競技 (本大会)
- 国スポ 特別競技
- ◇全障スポ 正式競技

- 長野市**
- ◆水泳 (競泳、飛込、水球、AS)
 - ◆サッカー
 - ◆体操 (競技)
 - ◆バスケットボール
 - ◆ライフル射撃 (CP)
 - ◆ボウリング
 - 高等学校野球 (硬式)
 - ◇水泳
 - ◇ボウリング
 - ◇バスケットボール
 - ◇車いすバスケットボール

- 松本市**
- 【総合開・閉会式】
- ◆陸上競技
 - ◆サッカー
 - ◆テニス
 - ◆バレーボール
 - ◆自転車 (トラック)
 - ◆軟式野球
 - ◆なぎなた
 - ◇陸上競技
 - ◇バレーボール (知的)
 - ◇サッカー

- 塩尻市**
- ◆バドミントン
 - ◆銃剣道

- 辰野町**
- ◆クレー射撃

- 木曾町**
- ◆相撲

- 箕輪町**
- ◆フェンシング

- 駒ヶ根市**
- ◆ホッケー

- 飯島町**
- ◆ホッケー

- 高森町**
- ◆バレーボール (ビーチバレーボール)
 - ◆カヌー (スラローム・ワイルドウォーター)

- 大町市**
- ◆サッカー
 - ◆バレーボール
 - ◆スポーツクライミング
 - ◇バレーボール (精神)

- 安曇野市**
- ◆バレーボール
 - ◆ウェイトリフティング
 - ◇バレーボール (身体)

- 信濃町**
- ◆水泳 (OWS)

- 中野市**
- ◆剣道

- 飯山市**
- ◆カヌー (スプリント)

- 須坂市**
- ◆体操 (トランポリン)

- 千曲市**
- ◆体操 (新体操)
 - ◆ハンドボール
 - ◇ポッチャ

- 上田市**
- ◆ハンドボール
 - ◆ソフトテニス
 - ◆軟式野球
 - ◆ラグビーフットボール

- 東御市**
- ◆ボクシング
 - ◆ハンドボール

- 軽井沢町**
- ◆ゴルフ

- 小諸市**
- ◆レスリング

- 佐久市**
- ◆軟式野球
 - ◆柔道
 - ◆アーチェリー
 - ◆空手道
 - ◇アーチェリー

- 富士見町**
- ◆自転車 (ロード)

- 茅野市**
- ◆軟式野球
 - ◇フライングディスク

- 諏訪市**
- ◆セーリング
 - ◆軟式野球
 - ◆トライアスロン

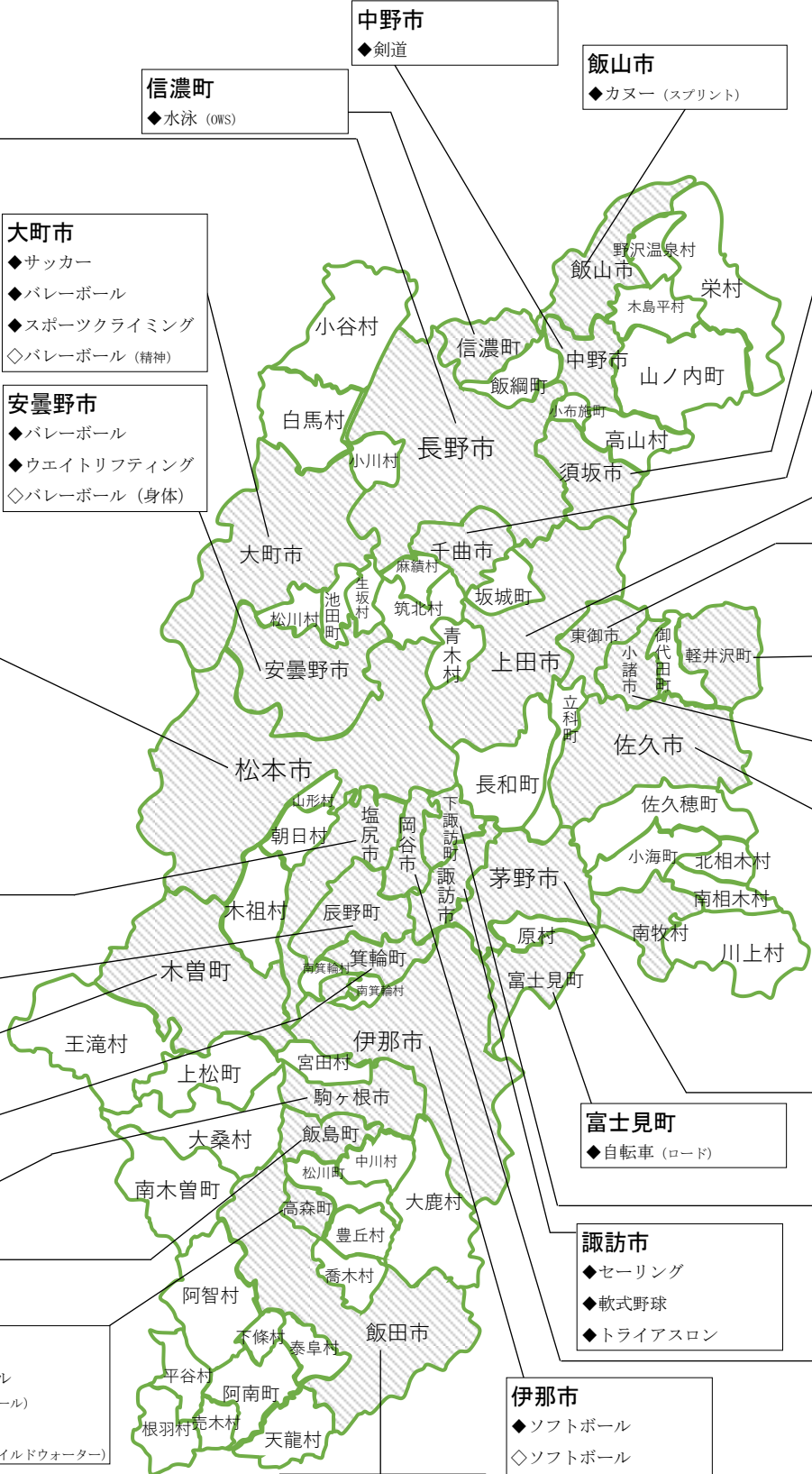
- 下諏訪町**
- ◆ローイング
 - ◆トライアスロン

- 岡谷市**
- ◆卓球
 - ◆トライアスロン
 - ◇卓球

- 伊那市**
- ◆ソフトボール
 - ◇ソフトボール
 - ◇グランドソフトボール
 - ◇フットソフトボール

- 飯田市**
- ◆弓道
 - 高等学校野球 (軟式)

- 県外開催
福井県福井市**
- ◆ライフル射撃 (CP以外)





1 全国輸送

1 全国輸送

先催3県（国民体育大会は、福井県・茨城県・栃木県。全国障害者スポーツ大会は、愛媛県・福井県・栃木県。以下同じ。）の平均来県者数（県内関係者を除く。）は、国民体育大会が約13,700人、全国障害者スポーツ大会が約6,000人である。両大会の開催期間中は、多数の選手団や大会関係者等が来県し、大半が信州まつもと空港、長野駅、松本駅、塩尻駅等を利用することが想定されるため、公共交通機関の現況輸送力に係る調査を実施し、課題を抽出した。

(1) 全国輸送対象者の参加人数の想定（日別来県者数）

① 国民体育大会

全国輸送実績（日別来県者数）については、先催3県の日別の宿泊実績人数を集計し、前日からの増加数を全国輸送人数と推計することとし、下表のとおり集約した。

	開催県	4日前 (火)	3日前 (水)	2日前 (木)	前日 (金)	開会式日 (土)	2日目 (日)	3日目 (月)	4日目 (火)	5日目 (水)	6日目 (木)	7日目 (金)	8日目 (土)	9日目 (日)	10日目 (月)	閉会式日 (火)
合計(上段) 来県者数(下段)	福井県	10 10	895 885	3,228 2,333	9,034 5,806	12,811 3,777	14,063 1,252	13,284 ▲ 779	10,202 ▲ 3,082	8,734 ▲ 1,468	11,519 2,785	12,770 1,251	10,486 ▲ 2,284	7,042 ▲ 3,444	2,545 ▲ 4,497	373 ▲ 2,172
	茨城県	45 45	307 262	2,633 2,326	10,543 7,910	14,521 3,978	13,885 ▲ 636	11,459 ▲ 2,426	10,001 ▲ 1,458	11,230 1,229	12,188 958	12,223 35	10,362 ▲ 1,861	7,098 ▲ 3,264	2,521 ▲ 4,577	289 ▲ 2,232
	栃木県	452 452	885 433	2,295 1,410	6,785 4,490	11,866 5,081	12,233 367	10,460 ▲ 1,773	9,193 ▲ 1,267	10,061 868	12,074 2,013	12,527 453	10,610 ▲ 1,917	6,882 ▲ 3,728	1,217 ▲ 5,665	35 ▲ 1,182

■ 輸送集中日における人数の推計

開会式前日に全国輸送のピーク日が集中する傾向にあり、最大値は茨城県の7,910人である。このことから、国スポでの全国輸送最大人数を8,000人と設定する。

② 全国障害者スポーツ大会

全国輸送実績（日別来県者数）については、先催3県の日別の宿泊実績人数を集計し、前日からの増加数を全国輸送人数と推計することとし、下表のとおり集約した。

	開催県	選手団来県日 (木)	公式練習日 (金)	開会式日 (土)	競技2日目 (日)	閉会式日 (月)	離県日 (火)
合計(上段) 来県者数(下段)	愛媛県	4,643 4,643	5,883 1,240	5,936 53	5,747 ▲ 189	4,965 ▲ 782	0 ▲ 4,965
	福井県	4,745 4,745	5,831 1,086	5,772 ▲ 59	5,641 ▲ 131	4,829 ▲ 812	0 ▲ 4,829
	栃木県	5,221 5,221	6,166 945	6,161 ▲ 5	6,017 ▲ 144	5,227 ▲ 790	0 ▲ 5,227

■ 輸送集中日における人数の推計

いずれの県でも離県日が全国輸送のピーク日となっており、最大値は栃木県の5,227人である。このことから、全障スポでの全国輸送最大人数を6,000人と設定する。

(2) 県内の公共交通機関（鉄道、航空、高速バス等）状況調査

信州まつもと空港の輸送力は94人。羽田空港経由北陸新幹線利用の輸送力（長野駅着11時～18時）は8,405人。信州まつもと空港、北陸新幹線での輸送力だけで合計8,499人となった。

(3) 現況輸送力との比較、課題の抽出及び対応策の検討

現況輸送力を調査した結果、多くの利用が想定される羽田空港経由北陸新幹線の輸送力は、国スポで設定した全国輸送最大人数である8,000人を超える結果となった。ただし、現状、来県想定時間を11時～18時と設定しているため、来県時間が想定以上に一定時間に集中した場合は、輸送力不足となる。そのため、増便・増結も視野に各関係機関と調整を行っていく必要がある。

2 両大会の開・閉会式輸送

2 両大会の開・閉会式輸送

両大会の開・閉会式においては、選手・監督、大会関係者、式典出演者、一般観覧者等が、多数来場すると見込まれる。これらの来場者を限られた時間内に安全かつ確実に輸送するため、道路交通・公共交通機関の状況及び駐車場の現況調査を実施し、輸送ルートについて検討した。

(1) 開・閉会式における参加者区分別人数と車両台数の想定

両大会の開・閉会式輸送を検討するに当たり、参加者区分別人数と車両台数を、栃木県の国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会の最終輸送計画を基に算出した。輸送人数については、先催5県（国民体育大会は、和歌山県・岩手県・愛媛県・福井県・茨城県。全国障害者スポーツ大会は、和歌山県・岩手県・愛媛県・福井県・茨城県。）の平均値とした。

■ 国スポ

総合開会式

参加区分	輸送人数	計画バス		持込バス		トラック		乗用車 (ハイヤー含む)		福祉車両		タクシー		シャトルバス			二輪車・徒歩				
		人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	延台数	駅		P&R		人数	実台数		
														バス 実台数	乗用車 実台数	バス 実台数	乗用車 実台数				
大会役員等	大会役員・特別招待者	1,479	128	8				479	244					69		638	378		165		
選手団	都道府県本部役員	874	756	27				118	59												
	選手・監督	3,283	2,472	71										162		301	301		348	47	
視察員	視察員	343												343							
報道員	報道員	657			81	2	2	2	226	127			23	23	41	261	114		23		
式典音楽隊	式典音楽隊	368	328	15	36	2		3	4	4											
式典出演者	式典出演者	4,407	3,876	137	8			4	137	82	23	23				44	44		319		
式典補助員	式典補助員	129	106	3					23	20											
観覧者	一般招待者	800										74	74	135		425	417		166	13	
	一般観覧者	6,945									81	42		1,143		2,929	1,144		2,792	410	
	都道府県応援団	1,581	1,419	39															162		
運営関係者	実施本部員	1,143	535	68				117	94					96					395	23	
	ボランティア	844						33	33	1	1			387		233	132		190	54	
その他関係者	その他関係者	3,585			579	23	606	50	2,272	829			67	67	20		41	36			
合計		26,438	9,620	368	704	27	608	59	3,409	1,492	105	66	164	164	2,396	45	4,872	2,566	52	4,560	547

総合閉会式

参加区分	輸送人数	計画バス		持込バス		トラック		乗用車 (ハイヤー含む)		福祉車両		タクシー		シャトルバス			二輪車・徒歩				
		人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	延台数	駅		P&R		人数	実台数		
														バス 実台数	乗用車 実台数	バス 実台数	乗用車 実台数				
大会役員等	大会役員・特別招待者	932	116	9				340	213					46		337	337		93		
選手団	都道府県本部役員	125	104	5				21	11												
	選手・監督	864	350	13	49	5								191		97	97		177	28	
視察員	視察員	177												177							
報道員	報道員	405			41	2	1	236	131			12	12	10		95	75		11		
式典音楽隊	式典音楽隊	365	326	15	36	1		3	3	3											
式典出演者	式典出演者	611	489	17				110	64	12	12										
式典補助員	式典補助員	111	91	3				20	17												
観覧者	一般招待者	605										39	39	69		317	317		180	2	
	一般観覧者	4,742	674	22							19	10		511		1,886	770		1,652		
	都道府県応援団	1,565	1,294	36															271		
運営関係者	実施本部員	785	366	24				127	108					63					229	48	
	ボランティア	548						30	30	1	1			220		171	171		126	50	
その他関係者	その他関係者	2,594			266	9	506	107	1,732	696			44	44	17		29	29			
合計		14,429	3,810	144	392	17	506	111	2,619	1,273	32	23	95	95	1,304	25	2,932	1,796	31	2,739	128

■ 全障スポ

開会式

参加区分		輸送人数	計画バス		持込バス		トラック		乗用車 (ハイヤー含む)		福祉車両		タクシー		シャトルバス				二輪車・徒歩			
			人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	延台数	駅		P&R		人数	実台数		
															人数	バス 実台数	人数	乗用車 実台数			バス 実台数	
大会役員等	大会役員・特別招待者	877	120	7					507	327			28	28	34			69	69		119	
選手団	選手・役員	3,818	3,713	245				4			105	45										
視察員	視察員	440													440							
報道員	報道員	408			31	2	1	1	310	93			7	7	3			49	49		7	
式典音楽隊	式典音楽隊	395	354	16	39	2		3	2	2												
式典出演者	式典出演者	2,240	1,786	64	246	7			39	30	57	25									112	
式典補助員	式典補助員	278	233	8					37	31	8	4										
観覧者	一般招待者	2,284	1,186	42	114	4			38	23	69	38	34	34	334	46	296	251	42	213	19	
	一般観覧者	5,349									61	39	74	34	857		2,963	1,584		1,394	209	
	都道府県応援団	1,475	454	13																1,021	296	
運営関係者	実施本部員	1,128	557	36					162	145					75					334	44	
	ボランティア	1,766	538	21					48	48	1	1			504		431	324		244	15	
	業務員	2,109			477	16	20	2	1,501	529			63	63	24		24	10				
その他関係者	その他関係者	73			2	1		61	63	22					2		6	3				
競技会関係者	競技会関係者	818	183	8	13	1			150	130	9	5	35	14	148		177	86		103	23	
合計		23,458	9,124	460	922	33	21	71	2,857	1,380	310	157	241	180	2,421	46	4,015	2,376	42	3,547	606	

開会式

参加区分		輸送人数	計画バス		持込バス		トラック		乗用車 (ハイヤー含む)		福祉車両		タクシー		シャトルバス				二輪車・徒歩			
			人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	実台数	人数	延台数	駅		P&R		人数	実台数		
															人数	バス 実台数	人数	乗用車 実台数			バス 実台数	
大会役員等	大会役員・特別招待者	603	140	7					323	271			26	26	21			40	40		53	
選手団	選手・役員	5,453	5,344	265				15			109	56										
視察員	視察員	293													293							
報道員	報道員	314					1	1	245	131			10	10	4			54	54			
式典音楽隊	式典音楽隊	395	355	16	38	2		3	2	2												
式典出演者	式典出演者	77						1	77	40												
式典補助員	式典補助員	275	230	8					45	35												
観覧者	一般招待者	2,083							101	51	121	61	51	51	758	40	698	525	33	354	30	
	一般観覧者	3,154									58	29			678		1,580	1,053		838	107	
	都道府県応援団	2,063	1,099	29					2	2										962	851	
運営関係者	実施本部員	925	361	32					141	141					83					340	47	
	ボランティア	1,828	1,038	49					45	45	1	1			66		565	403		113	13	
	業務員	1,941			386	14			1,459	591			70	70	26							
その他関係者	その他関係者	49			2	1		50	44	15							3	1				
競技会関係者	競技会関係者	715	54	3			1	1	176	161	6	3	26	11	157		151	75		144	38	
合計		20,168	8,621	409	426	17	2	71	2,660	1,485	295	150	183	168	2,086	40	3,091	2,151	33	2,804	1,086	

(2) 道路交通及び公共交通機関の状況

① 開・閉会式会場周辺の道路交通状況（車線数、幅員、交通量、混雑度等）

国土交通省が実施した「令和3年度全国道路・街路交通情勢調査」より、両大会の開・閉会式会場周辺の主要国道、県道を下表のとおり抽出した。

No.	路線名	起点		終点		交通量観測地点地名	昼間12時間自動車類交通量 (上下合計)			24時間自動車類交通量 (上下合計)			昼 夜 率	昼 大 型 車 混 入 率 (%)	混 雑 度
		路線名等	路線名等	小型 車 (台)	大型 車 (台)		合計 (台)	小型 車 (台)	大型 車 (台)	合計 (台)					
1	松本空港線	松本環状高家線	一般国道19号	松本市石芝	11172	845	12017	14322	1781	16103	1.34	7.0	.80		
2	町村白川村井停車場線	新茶屋塩尻線	新茶屋塩尻線	松本市村井町	7068	238	7306	8835	663	9498	1.30	3.3	.45		
3	町村白川村井停車場線	新茶屋塩尻線	一般国道19号	松本市村井町	7068	238	7306	8835	663	9498	1.30	3.3	.45		
4	松本空港塩尻北インター線	松本市・塩尻市境	長野自動車道	松本市芳川村井町	6661	2313	8974	8962	2973	11935	1.33	25.8	.71		
5	松本空港塩尻北インター線	長野自動車道	一般国道19号	松本市芳川村井町	6661	2313	8974	8962	2973	11935	1.33	25.8	.71		
6	一般国道19号	兎川寺鎌田線	一般国道143号	松本市渚	12286	1311	13597	17407	2087	19494	1.43	9.6	1.76		
7	一般国道19号	一般国道143号	倭北松本停車場線	松本市渚	12286	1311	13597	17407	2087	19494	1.43	9.6	1.76		
8	一般国道19号	倭北松本停車場線	平田新橋線	松本市渚	12286	1311	13597	17407	2087	19494	1.43	9.6	1.23		
9	一般国道19号	平田新橋線	一般国道147号	松本市渚	12286	1311	13597	17407	2087	19494	1.43	9.6	.97		
10	一般国道19号	一般国道147号	松本市・安曇野市境	松本市渚	12286	1311	13597	17407	2087	19494	1.43	9.6	.97		
11	一般国道19号	一般国道20号	塩尻鍋割穂高線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.16		
12	一般国道19号	塩尻鍋割穂高線	南原広丘停車場線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.16		
13	一般国道19号	南原広丘停車場線	原洗馬停車場線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.16		
14	一般国道19号	原洗馬停車場線	松本空港塩尻北インター線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	.35		
15	一般国道19号	松本空港塩尻北インター線	塩尻市・松本市境	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	.35		
16	一般国道19号	塩尻市・松本市境	松本市道	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.15		
17	一般国道19号	松本市道	松本環状高家線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.15		
18	一般国道19号	松本環状高家線	平田新橋線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.22		
19	一般国道19号	平田新橋線	松本空港線	松本市宮田	11734	1144	12878	16408	2018	18426	1.43	8.9	1.18		

混雑度	混雑の目安
1.00以下	道路が混雑することなく、円滑に走行できる
1.00～1.25	道路が混雑する可能性のある時間帯が1～2時間あるもの、何時間も混雑が連続する可能性は小さい
1.25～1.75	ピーク時間帯はもとより、ピーク時間を中心として混雑する時間帯が加速度的に増加する可能性が高い状態
1.75～2.00	慢性的混雑状態。昼間12時間のうち混雑する時間帯が約50%に達する
2.00以上	慢性的混雑状態。昼間12時間のうち混雑する時間帯が約70%に達する

開・閉会式の会場地である松本市は、比較的道幅が狭く、右折レーンが少ない。また、観光客が多い等の理由で渋滞も発生しやすく、特にお城周りや国道19号、143号は顕著である。渋滞の状況にもよるが、式典開始時間に参加者が間に合わない、計画バス、シャトルバスが滞る等の課題がある。

対策としては、時間差をつけての会場到着、計画バス動線、シャトルバス動線、乗用車動線等を出来るだけ別のルートに設定する。事前周知看板を会場周辺の主要交差点に設置し、一般通行の総量抑制や迂回誘導を促す等の対策のほか、開・閉会式会場周辺の交通量調査及び大型バスによる実走調査を実施し、具体的な交通対策案や駐車場利用計画案等を作成・検討する必要がある。

② 貸切バス、タクシー、レンタカーの県内保有状況

ア 貸切バス保有台数調査（車種別、低床バス、リフト付きバス含む）

国スポの総合開・閉会式における選手・監督、式典関係者、一般観覧者等の輸送には、会場の立地条件等からバス車両を使用しての輸送を検討する必要がある。

先催の貸切バスの運行実績は、総合開会式で400台以上、総合閉会式で200台程度であり、長野県においても同等数の利用が見込まれるため、長野県内のバス事業者の総保有台数（車種別）を把握し、今後のバス確保対策のための基礎資料とする。

【調査結果】

長野県内においては、下表のとおり68のバス事業者があり、保有台数は貸切バス661台、リフト付きバス14台、低床バス81台、乗合バス419台であった。（令和5年11月末時点）

事業者数(社)	貸切バス			リフト(台)	低床バス(台)	乗合バス(台)	合計(台)
	大型(台)	中型(台)	小型(台)				
68	353	155	153	14	81	419	1,175

イ タクシー保有台数調査（車種別、営業区域別、福祉タクシー含む）

国スポの総合開・閉会式における選手・監督、式典関係者、一般観覧者等の輸送や、各市町村による競技会期間中の輸送には、タクシーの利用が多く発生する。また、全障スポにおける電動車いす利用者については、バスへの乗車が難しいため、福祉車両により輸送する必要がある。そのため、長野県内のタクシー事業者の営業区域ごとの事業者数や車種別の保有台数を調査し、今後のタクシー確保対策のための基礎資料とする。

【調査結果】

長野県内においては、下表のとおり県下全域で2,287台のタクシーを保有しており、開・閉会式会場の所在地である松本市は289台を保有する。福祉車両については、43の事業者が保有し、保有台数は143台であった。（令和5年11月末時点）

地域別 タクシー保有台数	地域	ジャンボ (台)	福祉車両 (台)	普通車 (台)	合計 (台)
	北信	100	32	631	763
	東信	51	9	331	391
	中信	63	55	451	569
	南信	58	47	459	564
	総計	272	143	1,872	2,287

ウ レンタカー保有台数調査（車種別、福祉車両含む）

【調査結果】

長野県レンタカー協会に所属するレンタカー事業者のうち、レンタカー（カーリース、商業車、オートバイなどを除く）を保有する事業者は57事業者。保有台数は、乗用車は1,939台、マイクロバスは72台、トラックは255台、福祉車両は14台、延べ2,280台という結果であった。（令和5年11月末時点）

事業者数 (社)	乗用車 (台)	マイクロバス (台)	トラック (台)	福祉車両 (台)	合計 (台)
57	1,939	72	255	14	2,280

③ 近県の貸切バス保有状況

【調査結果】

近県（福井県・石川県・富山県・新潟県・群馬県・埼玉県・山梨県・静岡県・愛知県・岐阜県）の貸切バスについては6,620台の保有が確認できた。うち、最も保有している埼玉県は1,421台と全体の約21%を占める。次に多い県は愛知県であり、1,220台を保有している。（令和5年11月末時点）

都道府県	貸切バス					乗合バス		
	大型 (台)	中型 (台)	小型 (台)	リフト (台)	合計 (台)	低床バス (台)	乗合バス (台)	合計 (台)
福井県	204	106	98	5	413	1	211	212
石川県	210	61	71	1	343	14	71	85
富山県	209	71	34	0	314	26	63	89
新潟県	320	122	155	3	600	0	295	295
群馬県	358	106	151	13	628	3	145	148
埼玉県	985	204	203	29	1,421	1	92	93
山梨県	292	62	73	6	433	0	97	97
静岡県	538	125	125	6	794	195	450	645
愛知県	908	101	189	22	1,220	2	457	459
岐阜県	235	85	130	4	454	1	105	106
合計	4,259	1,043	1,229	89	6,620	243	1,986	2,229

(3) 開・閉会式会場周辺の駐車場の現況調査

① 開・閉会式会場の既存駐車場の現況（長野県松本平広域公園内）

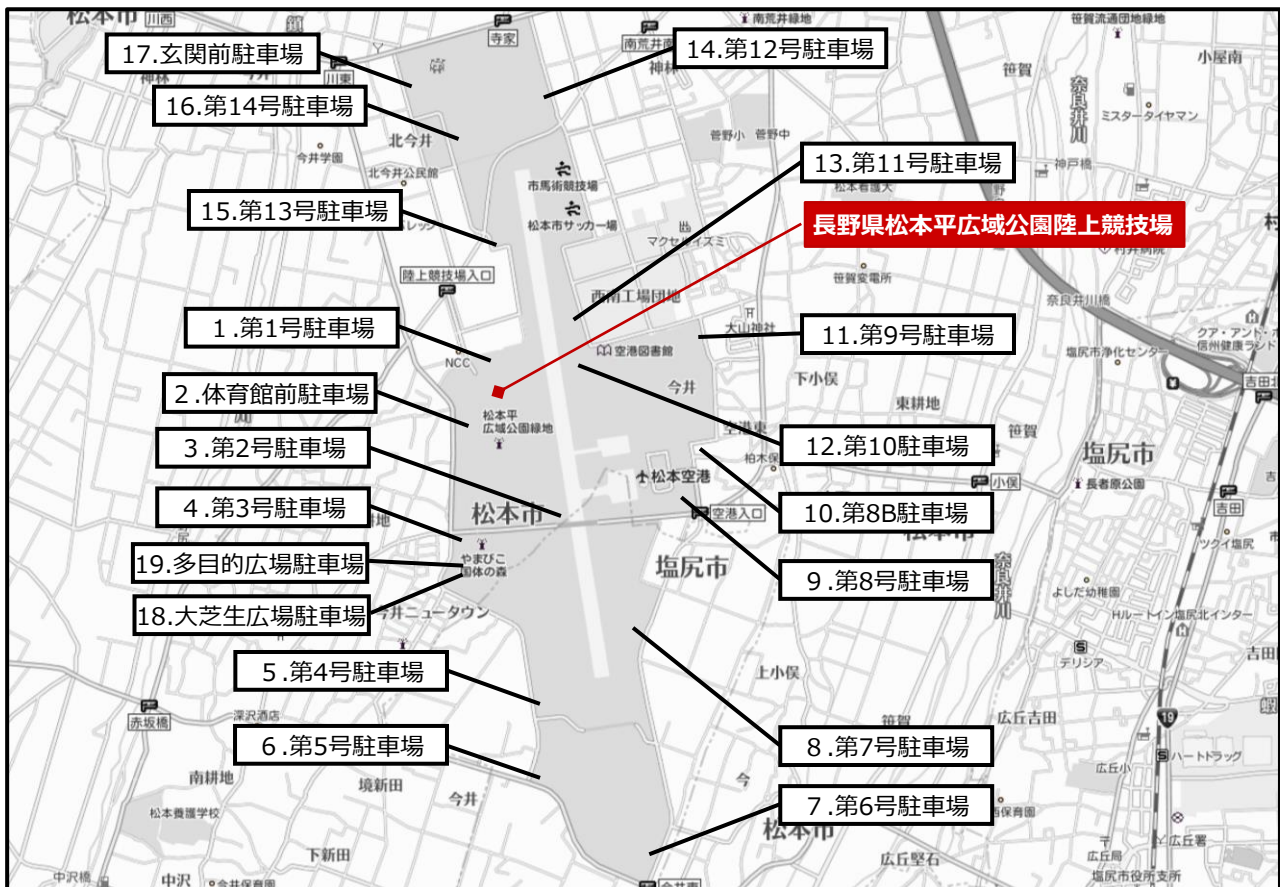
No.	駐車場・乗降場名	路面状況	既存区画			会場までの 所要時間
			乗用車	身障者用	大型車両	
1	長野県松本平広域公園 第1号駐車場	舗装	533	10	29	約1分
2	長野県松本平広域公園 体育館前駐車場	舗装	46	1		約2分
3	長野県松本平広域公園 第2号駐車場	舗装	83	2		約6分
4	長野県松本平広域公園 第3号駐車場	舗装	187	5		約6分
5	長野県松本平広域公園 第4号駐車場	舗装	195	3	3	約15分
6	長野県松本平広域公園 第5号駐車場	舗装	54	2		約18分
7	長野県松本平広域公園 第6号駐車場	舗装	204	9	7	約25分
8	長野県松本平広域公園 第7号駐車場	舗装	48	2		約19分
9	長野県松本平広域公園 第8号駐車場	舗装	173	6	8	約20分
10	長野県松本平広域公園 第8号B駐車場	舗装	97	6		約16分
11	長野県松本平広域公園 第9号駐車場	舗装	69	3	7	約25分
12	長野県松本平広域公園 第10号駐車場	舗装	(※1) 208	5	(※2) 10	約26分
13	長野県松本平広域公園 第11号駐車場	舗装	41	1		約25分
14	長野県松本平広域公園 第12号駐車場	舗装	100	6	11	約18分
15	長野県松本平広域公園 第13号駐車場	舗装	10	1		約10分
16	長野県松本平広域公園 第14号駐車場	舗装	184	3	3	約16分
17	長野県松本平広域公園 玄関前駐車場	舗装	62	2		約17分
18	長野県松本平広域公園 大芝生広場駐車場 (※3)	芝生	2,405			約13分
19	長野県松本平広域公園 多目的広場駐車場 (※4)	芝生	500			約13分
合計			5,199	67	78	

(※1)大型車なしの場合

(※2)乗用車なしの場合

(※3)(※4)イベント時に臨時駐車場として開放

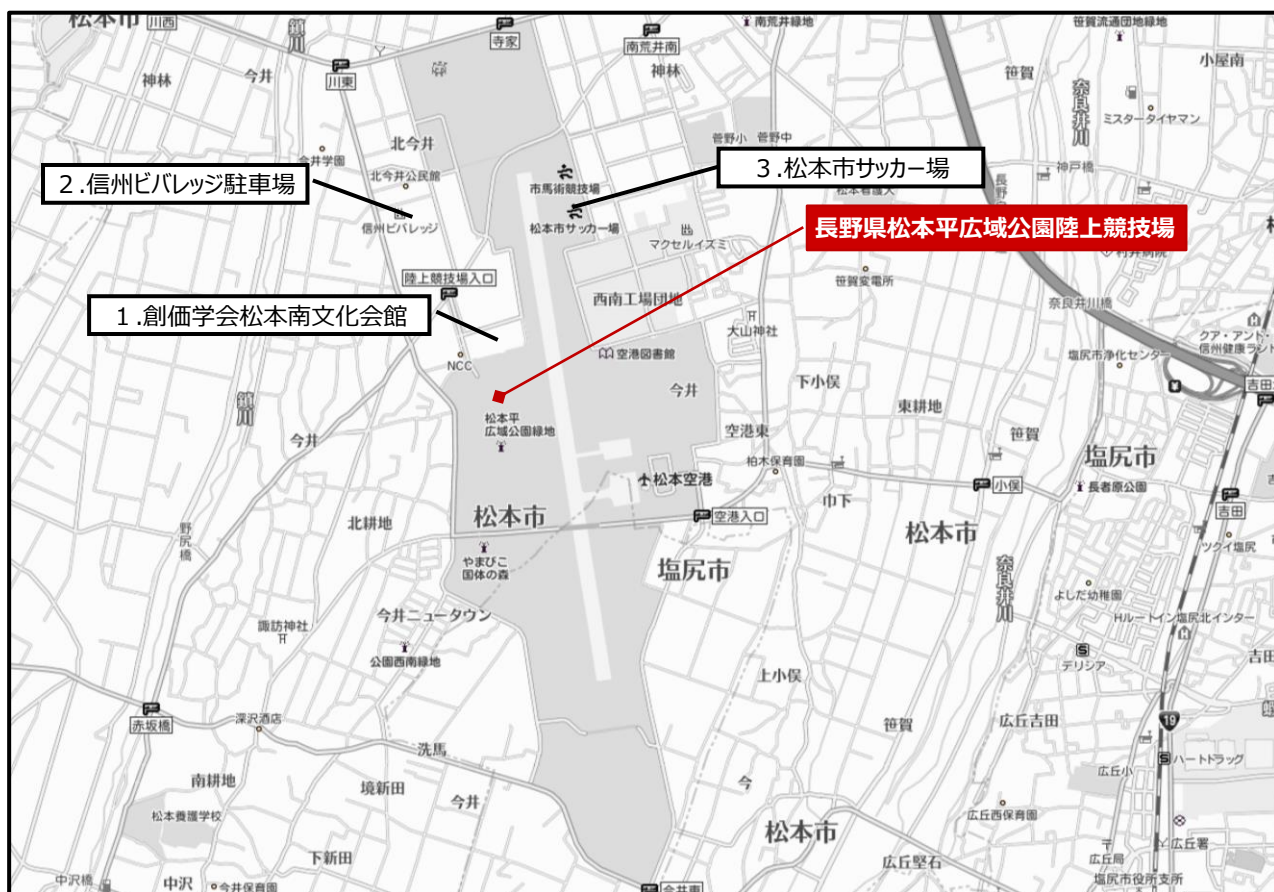
■ 長野県松本平広域公園内既存駐車場 駐車場位置図



② 開・閉会式会場周辺の臨時駐車場

No.	駐車場・乗降場名	路面状況	既存区画			会場までの 所要時間
			乗用車	身障者用	大型車両	
1	創価学会松本南文化会館	舗装	512	2		約6分
2	信州ビレッジ駐車場	舗装	178		23	約8分
3	松本市サッカー場	舗装	108	4		約22分
合計			798	6	23	

■ 開・閉会式会場周辺臨時駐車場 駐車場位置図

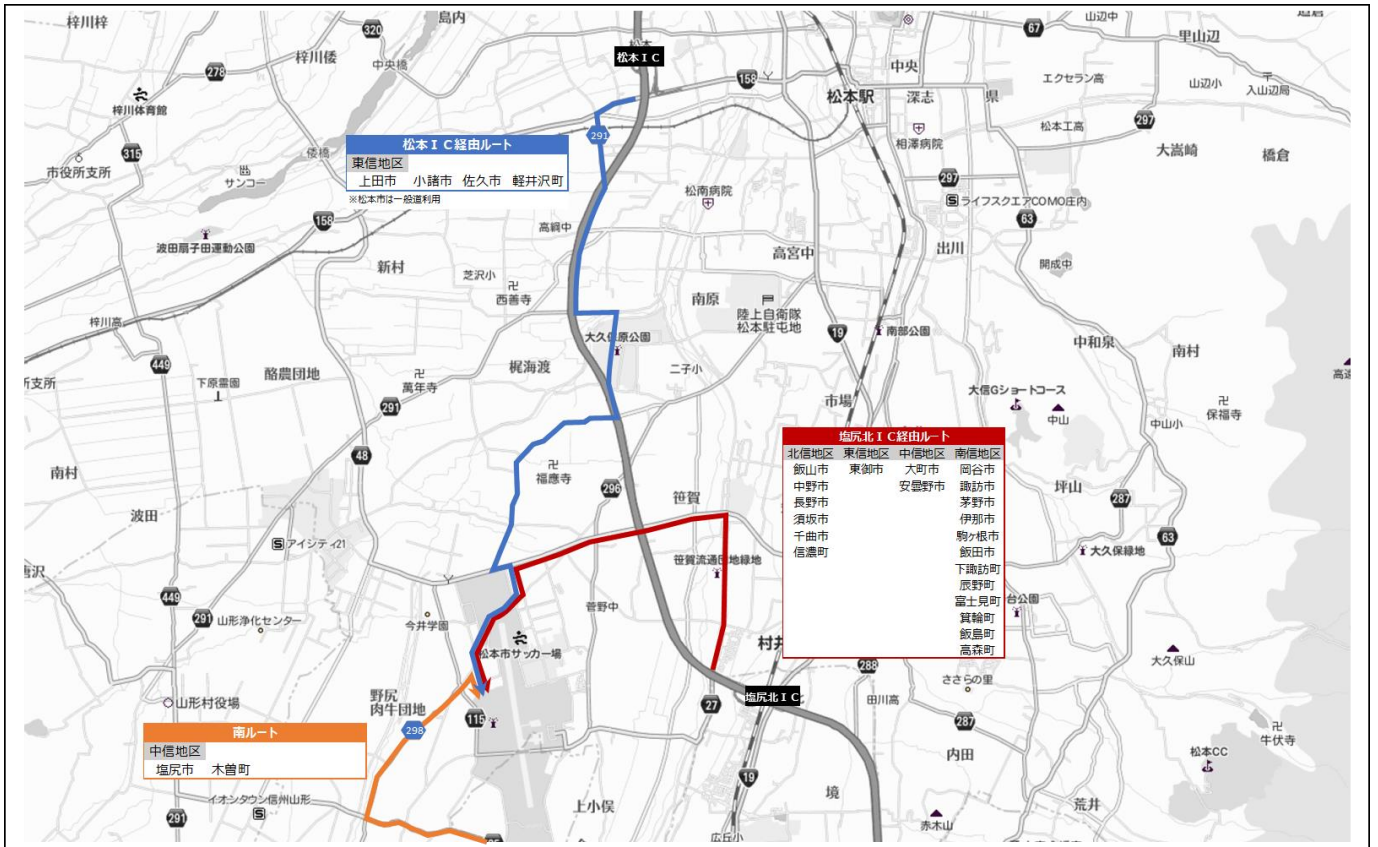


(4) 計画バス・シャトルバスのルート案

① 計画バスルートの設定

会場地市町村から開・閉会式に参加する選手・監督等の輸送は、計画バスを想定する。現時点では、輸送起点である発地側が未定のため、長野県内各市町村庁舎を起点として、大型車両が通行可能なルートを設定する。

■ 計画バスルート図



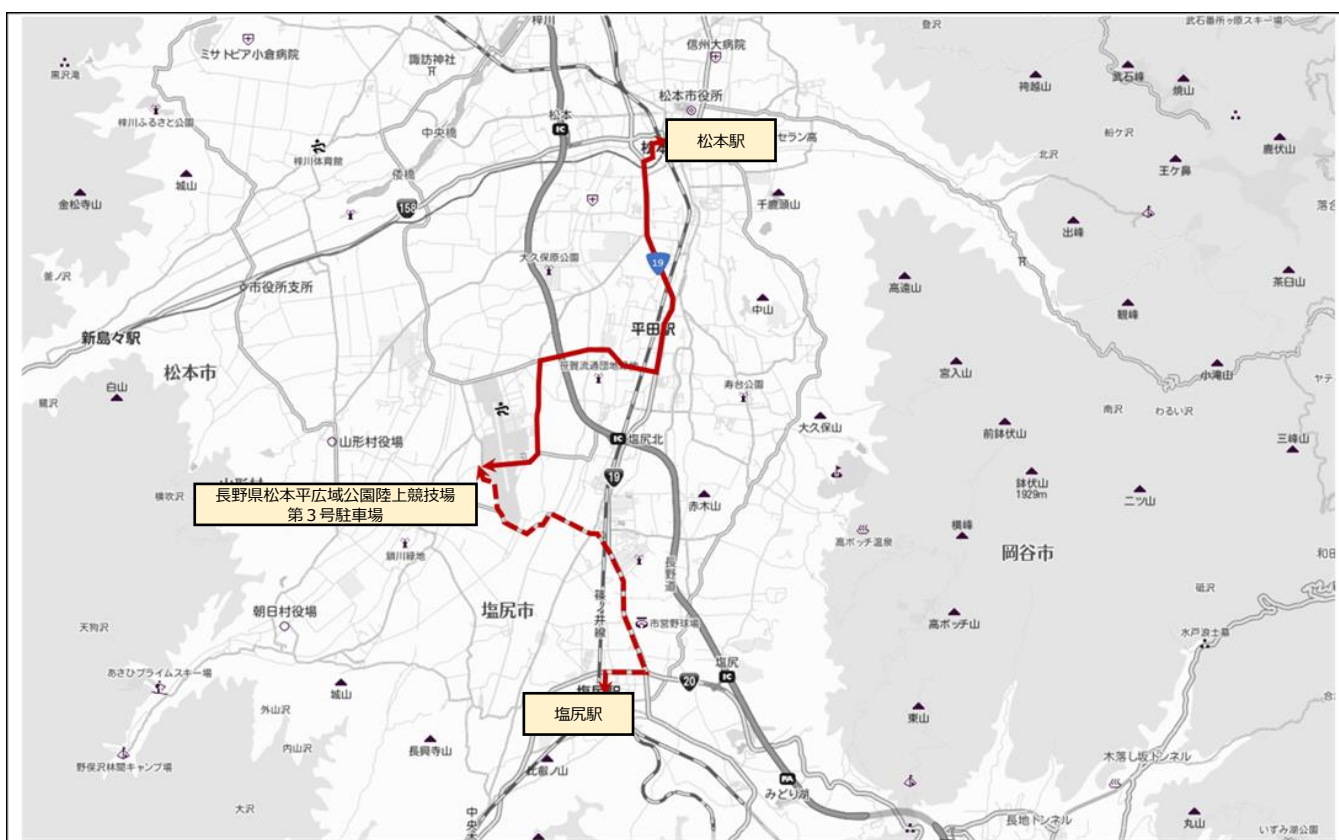
塩尻北IC経由ルート → 松本IC経由ルート → 南ルート →

② 駅シャトルバスルートの設定

駅シャトルバスの駅側乗降場候補地について現地調査を基に、会場までのルートを下表のとおり設定する。ルートを設定するに当たり、会場側の乗降場を第3号駐車場と仮定し、可能な限り計画バス動線との交錯を避け、スムーズな運行が可能なルートとした。

駅名/乗降場名	ルート概要	距離	Googleマップ上の所要時間	計画時間
松本駅前ロータリー	駅側乗降場 ⇒ アルプス口交差点（左折） ⇒ 松本市道2002号線 ⇒ 松本市道2522号線 ⇒ 渚三丁目交差点（左折） ⇒ 国道19号 ⇒ 村井下町北交差点（右折） ⇒ 県道48号 ⇒ 町神交差点（左折） ⇒ 県道296号 ⇒ 県道115号 ⇒ 会場側乗降場	12.5km	23分	30分
塩尻駅前ロータリー	駅側乗降場 ⇒ 塩尻市道昭和通線 ⇒ 塩尻駅北交差点（右折） ⇒ 塩尻市道昭和通線 ⇒ 泉町交差点（左折） ⇒ 国道153号 ⇒ 国道19号 ⇒ 県道25号 ⇒ 広丘駅西交差点（左折） ⇒ 県道25号 ⇒ 塩尻市道空港公園3号線 ⇒ 会場側乗降場	9.3km	17分	25分

■ 駅シャトルバスルート図



松本駅・会場間ルート → 塩尻駅・会場間ルート - - - - -

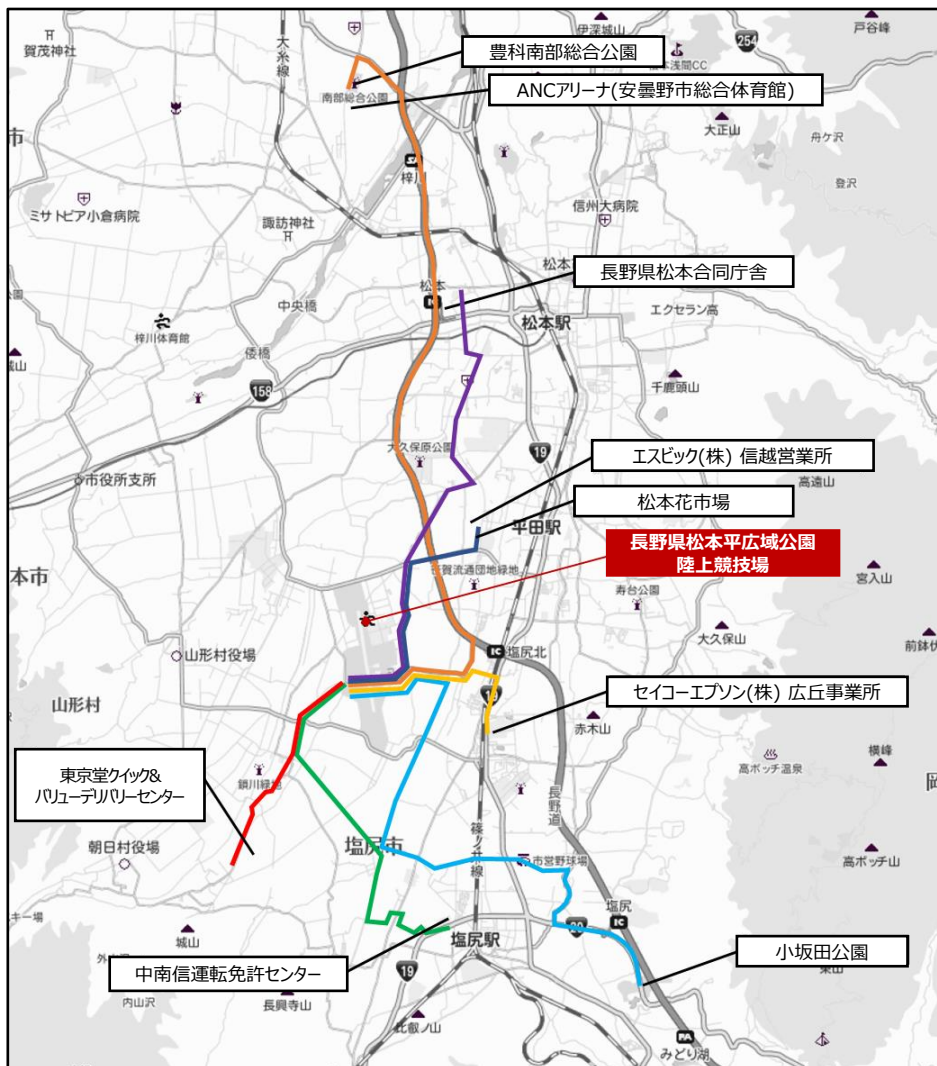
③ P&R（パーク&ライド）シャトルバスルートの設定

開・閉会式当日は、会場周辺の車両混雑が見込まれるため、混雑緩和のためP&Rシャトルバスを設定する。P&Rシャトルバスの駐車場候補地について現地調査を基に、会場までのルートを下表のとおり設定する。

拠点名/乗降場名	既存区画			ルート概要	距離	Googleマップ上の所要時間	計画時間
	乗用車	身障者用	大型車両				
松本花市場	1,062			乗降場 ⇒ 松本市道5267号線 ⇒ 流通団地交差点（右折） ⇒ 県道48号 ⇒ 町神交差点（左折） ⇒ 県道296号 ⇒ 県道115号 ⇒ 会場側乗降場	5.4km	11分	15分
エスピック（株）信越営業所	73		50	乗降場 ⇒ 国道19号 ⇒ 吉田交差点（左折） ⇒ 県道27号 ⇒ 小侯橋東交差点（右折） ⇒ 県道27号 ⇒ 県道115号 ⇒ 会場側乗降場	4.7km	9分	15分
豊科南部総合公園 ※1	112	9					
ANCアリーナ（安曇野市総合体育館）	219	6		乗降場 ⇒ 南部総合公園入口交差点（右折） ⇒ 南中学校南交差点（右折） ⇒ 国道147号 ⇒ あづみ野産業団地交差点（右折） ⇒ 梓川スマートIC ⇒ 長野自動車道 ⇒ 塩尻北IC ⇒ 県道27号 ⇒ 県道115号 ⇒ 会場側乗降場	19.6km	21分	30分
長野県松本合同庁舎	562	6		乗降場 ⇒ 松本市道8117号線/松本市道7202号線 ⇒ 両島橋東交差点（右折） ⇒ 松本市道5005号線 ⇒ 松本市道5209号線 ⇒ 二子橋東交差点（右折） ⇒ 県道296号 ⇒ 県道115号 ⇒ 会場側乗降場	10.4km	19分	25分
小坂田公園	225			乗降場 ⇒ 塩尻バイパス/国道20号 ⇒ 国道19号 ⇒ 緑ヶ丘南交差点（左折） ⇒ 塩尻市道南熊井郷原線、塩尻市道若垂笹賀線、松本市道6012号線 ⇒ 小侯交差点（左折） ⇒ 県道27号 ⇒ 県道115号 ⇒ 会場側乗降場	13.5km	21分	30分
中南信運転免許センター	369	2		乗降場 ⇒ 県道19号 ⇒ サラダ街道交差点（右折） ⇒ 日本アルプスサラダ街道 ⇒ アルプスグリーン道路 ⇒ 今井交差点（右折） ⇒ 松本市道6281号線、松本市道6624号線 ⇒ 会場側乗降場	8.6km	13分	20分
東京堂クイック&バリューデパリーセンター	154		2	乗降場 ⇒ 県道298号 ⇒ 松本市道6281号線、松本市道6624号線 ⇒ 会場側乗降場	4.9km	10分	15分
合計	6,177	26	66				

※1 豊科南部総合公園については、乗用車駐車場として利用し、ANCアリーナをシャトルバス乗降場とする。

■ P&Rシャトルバスルート図



【P&R 調査対象】

1. 乗用車を多く駐車できること
2. 大型バスの入庫が可能で、乗降場を1～2バース確保できること
3. バスが直前待機可能な場所を確保できること
4. 会場直近の交通に影響を与えないこと
5. 市街地を避け、市民生活へ大きな影響を与えないこと

上記5つの条件を満たし、長野県松本平広域公園陸上競技場への所要時間が60分以内（高速利用含む）の土地について調査を実施。

(5) 開・閉会式の輸送に係る現況を踏まえた課題の抽出及び対応策

【駐車場に係る課題及び対応策】

現計画案では、計画バスの乗降場として長野県松本平広域公園第1号駐車場（東側）、創価学会松本南文化会館及び信州ビバレッジ駐車場を、シャトルバスの乗降場として長野県松本平広域公園第3号駐車場を、タクシーの乗降場として長野県松本平広域公園第1号駐車場（西側）を想定する。

会場周辺の徒歩圏内には、バスが出入りできる駐車場が少なく、解散時に全てのバス利用者を輸送するためには、1回転では足りず2回転の計画である。今後、駐車場使用交渉が重要になる。

徒歩圏内の乗用車の駐車場は、大会関係者、式典関係者及び福祉車両利用者の駐車場として、最大1,600台程の利用が想定されるのに対し、駐車可能台数は5,280台のため充足している。現計画案では、陸上競技場から比較的遠い駐車場は利用していないが、今後の交渉次第で使用できない駐車場が出てくる可能性もある。

【バス車両確保に係る課題及び対応策】

長野県バス事業者は、主要である貸切バス（大型、中型、小型）を661台保有している。先催県では、保有台数のうち確保台数の割合は30%程度であることから、長野県内でのバス確保台数は200台程であると想定される。国スポ総合開会式時には400台以上、全障スポ開会式時には500台以上のバス車両の使用が見込まれ、長野県内だけで確保するのは困難であることから、近接する他県からも必要に応じてバスの提供を受け、効率的なバスの割付もできると考える。

昨今ニュースでも取り上げられているとおり、乗務員不足が顕著である。バスはあるが乗務員がいないためバスが提供できないというバス事業者もあることが想定されるため、バス確保に向けて早めに調整等を行うことが必須となる。

3 競技会場地の輸送

3 競技会場地の輸送

競技会場地の輸送について、最寄り駅と競技会場間の移動方法や所要時間、駐車場候補地の現況を、県内の会場地市町村に対しヒアリング調査を実施した。その結果を踏まえ、競技ごとの課題及び対応策を検討し、下表のとおり整理した。

【例：長野市 水泳競技】

市町村名	競技名	会場	課題及び対応策
長野市	水泳 (競泳・飛込・水球)	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウイング)	水泳 (競泳・飛込・水球) 競技の選手団の輸送は、先催県では計画バス利用が多い。計画バスの乗降場として中央広場南、アクアウイング南側駐車場はバスの通行が難しいため、長野運動公園総合体育館南側の駐車場に限られる。その際に乗用車との併用になる場合、安全面が課題である。警備員、係員を配置し、安全面に配慮し運用することで対応する。(全障スポの選手団は計画バス、福祉タクシーを利用)
	水泳 (アーティスティックスイミング)	長野運動公園総合運動場総合市民プール (アクアウイング)	水泳 (アーティスティックスイミング) 選手団の輸送は、タクシー輸送となることが多い。他の参加者の乗用車等の駐車枠数、バス乗降場、バス待機場、タクシー乗降場等駐車場の過不足を把握する点が課題である。各駐車場の形状、状況を詳細に調査し、バス入出庫駐車場としての選定を行う。先催県の状況を関係者にヒアリング確認し、駐車場利用計画や輸送計画を作成する事等が対応策としてあげられる。

【例：松本市 陸上競技】

松本市	陸上競技	長野県松本平広域公園陸上競技場	陸上競技の選手団は、先催県では計画輸送 (巡回) が多い。他の参加者の乗用車等の駐車枠数、バス乗降場、バス待機場、タクシー乗降場等駐車場の過不足を把握する点が課題である。各駐車場の形状、状況を詳細に調査し、バス入出庫駐車場としての選定を行う。先催県の状況を関係者にヒアリング確認し、駐車場利用計画や輸送計画を作成する事等が対応策としてあげられる。巡回するバスを、どの駐車場でのように運用するのは詳細に計画を作成する必要がある。(全障スポの選手団は計画バス、福祉タクシーを利用)
-----	------	-----------------	--

【競技会場地の輸送に係る課題】

先催県の状況を確認し、参加区分ごとに乗用車等の駐車枠数、バス乗降場、バス待機場、タクシー乗降場等駐車場の過不足を把握する点が課題である。本調査で抽出された課題及び対応策を会場地市町村と情報共有し、その結果を踏まえ、駐車場利用計画や輸送計画について今後更に検討を進めていくことが必要である。

審議事項

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本計画（案）

第 82 回国民スポーツ大会・第 27 回全国障害者スポーツ大会輸送・交通基本方針に基づき、県、会場地市町村、関係機関、関係団体等は相互に緊密な連携を図り、第 82 回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第 27 回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）の輸送・交通業務を円滑に推進する。

1 輸送・交通業務の一般的事項

(1) 輸送対象者

輸送対象者は以下のとおりとする。

ア 参加者

- (ア) 選手団（選手・監督、役員）
- (イ) 大会役員
- (ウ) 競技会役員
- (エ) 競技役員
- (オ) 招待者
- (カ) 報道関係者
- (キ) 視察員
- (ク) 式典出演者
- (ケ) 大会実施本部係員、大会補助員、大会協力者等
- (コ) 競技会係員、競技会補助員、競技補助員、競技会協力者等
- (サ) その他、県または会場地市町村が必要と認めた者

イ 一般観覧者

(2) 実施期間

[国スポ]

原則として総合開会式等の 3 日前から総合閉会式等の終了 1 日後までの間とする。
ただし、競技の特殊事情から必要と認められる場合は、会場地市町村が別に期間を定める。

[全障スポ]

原則として開会式 2 日前から閉会式終了 1 日後までの間とする。

(3) 業務の範囲

開・閉会式等会場、競技会場、練習会場、指定集合地、指定下車駅、指定乗降地、宿舎、臨時駐車場、その他大会諸行事に直接関係する会場等の相互間の輸送とする。

なお、輸送対象者、車両、発着場所及び発着時刻を定める輸送実施計画等に基づき行う輸送（以下「計画輸送」という。）は、原則として概ね 2 km 未満の距離は行わな

い。

ただし、地域の交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議の上、必要があると認められる場合は、この限りではない。

※ 指定集合地：計画輸送の起点・終点となる宿舎近くのバス乗降が可能な場所をいう。

※ 指定下車駅：全国から来県する選手・監督等に宿舎の目標駅等として示す宿舎最寄り駅等をいう。

※ 指定乗降地：全国から来県する選手、役員等に示す来県・離県の際に利用する駅等をいう。

2 全国輸送

(1) 全国輸送計画の策定

県は、全国から来県する選手・監督、役員等の全国輸送計画を策定する。

なお、計画の策定にあたっては、各都道府県等に対する来会意向調査を実施する。

(2) 全国輸送の範囲

[国スポ]

各都道府県出発地から宿舎の間とする。

[全障スポ]

各都道府県出発地から指定乗降地の間とする。

(3) 集合・解散の方法

選手・監督、役員等の全国輸送は、自由集合・自由解散とする。

なお、県は必要に応じて、列車の増発・増結、航空機の機体変更等座席の確保、その他の輸送上の便宜が図られるよう、関係機関、関係団体等に要請する。

※ 自由集合・自由解散：鉄道、航空機、路線バス等の公共交通機関または自家用車等を利用して集合、解散することをいう。

(4) 指定下車駅及び指定乗降地の設定

[国スポ]

県が会場地市町村と協議の上、宿舎の最寄り駅等から1か所以上を指定下車駅として設定する。

[全障スポ]

県が、来県の利便性、駅構内及び周辺のバス乗降場の状況、宿舎及び競技会場地へのアクセス等を勘案し、指定乗降地を設定する。

(5) 指定下車駅及び指定乗降地からの輸送

[国スポ]

指定下車駅と宿舎間の輸送は、輸送距離及び道路交通事情を勘案し、必要に応じて会場地市町村が行う。

[全障スポ]

指定乗降地と宿舎間の輸送は、輸送距離、道路交通事情ならびに選手、役員等の参集方法を勘案し、県が行う。

(6) 輸送案内

[国スポ]

輸送対象者に対する輸送案内は、県が主要拠点に設置する総合案内所及び会場地市町村が指定下車駅等に設置する案内所において行う。

[全障スポ]

輸送対象者に対する輸送案内は、県が指定乗降地に設置する総合案内所において行う。

3 開・閉会式等の輸送

(1) 開・閉会式等輸送実施計画の策定

県は、式典の実施に係る計画、開・閉会式等の会場整備に係る計画、競技運営計画等を十分に考慮し、開・閉会式等輸送実施計画を策定する。

(2) 開・閉会式等の輸送の範囲

[国スポ]

参加者の総合開・閉会式等における輸送については、参加者の指定集合地と総合開・閉会式等会場の相互間を範囲とし、原則として計画輸送とする。

[全障スポ]

開・閉会式の参加者の宿舎または指定集合地と開・閉会式会場及び競技会場の相互間を範囲とし、原則として計画輸送とする。

(3) 指定集合地の設定

開・閉会式等の参加者の計画輸送を円滑に行うため、宿舎の分布、参加人員、道路交通事情等を勘案し、県と会場地市町村が協議して指定集合地を設定する。

(4) 指定集合地と宿舎間の誘導

[国スポ]

指定集合地と宿舎が異なる場合は、指定集合地と宿舎間の誘導を会場地市町村が行い、指定集合地において県に引継ぎを行う。

[全障スポ]

指定集合地と宿舎が異なる場合は、指定集合地と宿舎間の誘導を県が実施する。

(5) 計画輸送経路の設定

県は、輸送距離、所要時間、道路交通事情等を勘案し、関係機関、関係団体等と協議の上、計画輸送経路を設定する。

(6) 添乗員の配置

計画輸送バスの各車両には、乗降時の誘導、乗車人員の把握及び事故発生等の緊急時

における措置のため、原則として係員が添乗する。

(7) 一般観覧者の輸送

ア 公共交通機関を最大限に活用するとともに、主要鉄道駅・臨時駐車場等からのシャトルバスの運行等必要な措置を講じる。

イ 自家用車での来場は、原則として認めない。ただし、開・閉会式等会場の身体障がい者等の輸送については、別途配慮する。

(8) 車両許可証の交付

会場周辺に乗り入れを認める車両は、一般車両と容易に区別ができるように別に定める許可証を交付する。

4 競技会場地輸送

(1) 会場地市町村輸送・交通業務指針の策定

[国スポ]

会場地市町村の競技会場地輸送業務を推進するため、県は、会場地市町村輸送・交通業務指針を策定する。

(2) 競技会場地輸送計画の策定

[国スポ]

会場地市町村輸送・交通業務指針に基づき、会場地市町村が競技会場地輸送計画を策定する。同一の競技が2市町村以上の会場地で行われる場合は、関係市町村が協議の上、策定する。

[全障スポ]

会場地市町村と調整を図り、県が競技会場地輸送計画を策定する。

5 円滑な輸送の実施

(1) 車両の確保

県及び会場地市町村は、関係機関、関係団体等の協力を得て、必要なバス・タクシー等の車両の確保に努める。

なお、県は、開・閉会式等の輸送及び競技会場地輸送に必要な車両台数を把握し、会場地市町村と協議の上、必要に応じて関係機関、関係団体等に車両確保の協力を要請する。

(2) 公共交通機関の利用促進

県及び会場地市町村は、鉄道及び路線バスの増便・増発を要請する等、関係機関、関係団体等の協力を得て必要な輸送力の確保に努め、公共交通機関の利用促進を図る。

(3) 予備車の確保

県及び会場地市町村は、大会期間中、予備車を準備して、緊急時に備える。

(4) 駐車場の確保

県及び会場地市町村は、道路交通事情や参加者及び一般観覧者の車両台数を勘案し、関係機関、関係団体等の協力を得て駐車場の確保に努め、その効率的な利用を図る。

(5) 交通安全対策

県及び会場地市町村は、会場周辺における交通の安全確保と円滑な輸送を図るため、関係機関、関係団体等の協力を得て、駐車場及び乗降場における車両の誘導や交通規制等の必要な対策を講じるものとする。

なお、交通安全対策の実施にあたっては、地域住民等への広報活動を行い、協力を要請するとともに、交通案内標識、案内板等の設置及び各種広報媒体の積極的な活用により、円滑な通行を確保する。

6 輸送本部の設置

県は、輸送・交通業務を円滑に遂行するため、輸送本部を設置する。

7 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式等の輸送及び競技会場地における参加者及び一般観覧者の輸送については、マイカー自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

8 その他

上記のほか、輸送・交通業務に関して必要な事項については別に定める。

第82回国民スポーツ大会・第27回全国障害者スポーツ大会 輸送・交通基本方針

第82回国民スポーツ大会（以下「国スポ」という。）及び第27回全国障害者スポーツ大会（以下「全障スポ」という。）に参加する選手・監督、役員、視察員、報道員及びその他関係者（以下「参加者」という。）並びに一般観覧者の輸送については、道路及び交通の状況等に十分配慮し、安全かつ確実に行うものとする。

1 参加者の輸送

(1) 全国輸送

ア 全国から来県する参加者の輸送については、各派遣元団体等で来県方法を決定するものとする。

イ 県及び会場地市町村は、関係機関等の協力を得て、円滑な輸送の確保に努める。

(2) 開・閉会式等の輸送

ア 開・閉会式等における参加者の輸送については、県が会場地市町村、関係機関等の協力を得て実施する。

イ 原則として計画輸送とし、円滑な輸送の確保に努める。

(3) 競技会場の輸送

ア 国スポの競技会場地における参加者の輸送については、会場地市町村が県及び関係機関等の協力を得て実施する。また、同一の競技を2市町村以上の会場地で行う場合は、円滑な輸送が行われるよう、関係市町村が協議して実施する。

イ 全障スポの競技会場地における参加者の輸送については、県が関係機関等の協力を得て実施する。

(4) 指定集合地の設定

県及び会場地市町村は、国スポの開・閉会式等及び競技会場地における参加者の輸送を円滑に行うため、宿舍の分布、参加人員、道路交通事情等を考慮し、バスその他の車両の乗降場として必要に応じて指定集合地を設ける。

2 一般観覧者の輸送

(1) 一般観覧者の開・閉会式等及び競技会場の輸送については、県または会場地市町村が関係機関等の協力を得て、バス、タクシー、鉄道等の利用による円滑な輸送に努める。

(2) 一般観覧者の自家用車での開・閉会式等の会場及び競技会場への乗り入れについては、道路交通事情及び駐車場の設置状況に応じて必要な制限を行う。

3 車両等及び駐車場の確保

- (1) 参加者及び一般観覧者の輸送に必要な車両等については、県及び会場地市町村が関係機関等の協力を得て、その確保に努める。
- (2) 車両については、ユニバーサルデザインやバリアフリーに対応した車両の確保に努める等、障がい者等の移動に配慮する。
- (3) 開・閉会式等及び競技会場地における駐車場については、県または会場地市町村がその確保に努めるとともに、遠隔となる駐車場については、必要な措置を講じる。

4 交通安全対策

県及び会場地市町村は、開催期間中における交通安全の確保と交通混雑の緩和を図るため、関係機関等のもとより、広く県民に協力を求め、実情に応じて適切な対策を講じる。

5 環境に配慮した運営

県及び会場地市町村は、開・閉会式等及び競技会場地における参加者及び一般観覧者の輸送については、マイカー自粛や公共交通機関の利用促進を呼びかけるなど、環境に配慮した運営に努める。

その他

輸送・交通専門委員会の主な審議事項等の今後のスケジュール

令和6年1月時点

年度		開催手続	組織	全国輸送	開・閉会式等の輸送	競技会場地輸送
2022年	6年前	中央競技団体 正規視察	輸送・交通 専門委員会 設置 (第1回)	輸送・交通基本方針		
2023年	5年前	開催 申請書 の提出 内 定	【第2回】	輸送・交通基礎調査		
2024年	4年前		【第3回】	輸送・交通基本計画		
2025年	3年前	会場地 総合 視察 (文科省・ 日スポ協) 決 定	【第4回】	輸送・交通要項(案)		
2026年	2年前		【第5回】	全国輸送計画の検討・策定	開・閉会式等輸送実施計画の検討・策定	競技会場地輸送 調査(第一次)
2027年	1年前		【第6回】	来会意向調査 (第一次)	日スポ協承認	競技会場地輸送 調査(第二次)
				来会意向調査 (第二次)		競技会場地輸送 調査(第三次)
第82回国民スポーツ大会(冬季大会)						
2028年	開催年		輸送本部 設置	来会意向調査 (最終)		競技会場地輸送計画 ※会場地市町村が策定
第82回国民スポーツ大会(本大会)・第27回全国障害者スポーツ大会						

※先催県を参考に作成しているため、今後変更となる可能性があります。